

一般質問



ウツクシマツの保全について



無所属の会 市民の力 ● 望月 卓 議員

問 早急な取り組みは。
答 ウツクシマツ自生地を守るために市がやらなければならないことは、ウツクシマツが自生する環境を整備することが何よりも重要です。その適正管理のために自生地の図面および樹木台帳など基礎資料を作成し、定期的に更新することが必要です。今後「保存活用計画」策定を通じて専門家のご意見を聞き、行政や地元など関係者が文化財について共通認識を持ち、ウツクシマツが自生できる環境を整備し、将来に継承していくための保全活用に取り組みます。

問 自生地を管理している団体について
答 管理団体は湖南市で、平松区や平松長寿会に一部を委託してきました。管理は、専門家や樹木医にもご指導いただき、地元や観光協会などの協力があり、現在までウツクシマツ自生地を守ってこられたと考えています。現在策定中の「保全活用計画」においても、自生地管理体制づくりが大きなポイントと位置付けています。



大きく、強く、育てよう!!



中学卒業までの医療費助成
 来年4月から段階的に実施



日本共産党湖南市議員団 ● 立入 善治 議員

問 子どもの医療費助成は待たなし!
答 中学卒業までの医療費助成は全国で89%実施。喫緊の課題である「中学卒業までの医療費助成」は。
問 段階的に医療費助成の拡充を実施したい。可能であれば来年度から中学卒業までの通院に、継続的な医療が必要なお家庭の医療費の負担軽減、償還払いで助成します。
問 子どものインフルエンザ予防接種に対する助成について
答 必要性については理解している。今後課題として協議し進めたい。



老朽化が進む落合川橋

問 ウツクシマツ保護事業の現在の進捗状況は。
答 128本のウツクシマツが自生地内にある。新たな体制のもと保存・活用を進める。甲西町時の研究、活動をふまえ取り組み。自生地内で自然交配する環境と管理する体制が欠かせない。行政・地元・関係者が連携して保存していきたい。
問 落合川橋の架け替えについて
答 来年度に実施計画を実施。関係機関と協議が整えば工事に着手したい。